



朝風

令和2年度
学校報No.14
令和2年7月9日
大仙市立
大曲南中学校

一日まるごとPTA! たくさんの参加に感謝!!



朝早くから、サンデー PTA にご参加くださりありがとうございました。コロナ禍によって、今年度初めてとなる PTA でありましたが、子どもたちの生き生きとした姿をご覧いただいたり、親子で活動したりする機会もあり、充実した一日となりました。生徒の数を超える PTA へのご参加に、学校が活気づきました。奉仕活動では、小雨の降る中で側溝のゴミさらいや窓拭きに黙々と取り組んでくださる保護者の皆様の姿を拝見し、本校の生徒が清掃活動に真面目に取り組む理由がわかった気がしました。以前読んだ、詩「子は親の鏡」(トニー・ロー・ルト「子どもが育つ魔法の言葉」)の一節が頭に浮かんできました。「けなされて育つと、子どもは人をけなすようになる／とげとげした家庭で育つと、子どもは乱暴になる／不安な気持ちで育てると、子どもも不安になる／(略)／愛してあげれば、子どもは人を愛することを学ぶ／認めてあげれば、子どもは自分を好きになる／見つめてあげれば、子どもは頑張り屋になる／分かち合うことを教えれば、子どもは思いやりを学ぶ／親が正直であれば、子どもは正直であることの大切さを知る／子どもに公平であれば、子どもは正義感のある子に育つ／やさしく、思いやりをもって育てれば、子どもは優しい子に育つ／守ってあげれば、子どもは強い子に育つ／和気あいあいとした家庭で育てば、子どもは、この世の中がいいところだと思えるようになる」。私が生まれる 10 年前の 1954 年に書かれた詩ですが、今でも多くの人に親しまれています。作者は、毎日の生活での親の姿こそが、子どもに最も影響力のあることを表現したかったと本の中で語っています。私にとっては、子育ての最中までには出会いたかった一冊です。

燃えよ南生 力の限り!!



郡市総体壮行会、吹奏楽部演奏会へのご声援、ありがとうございました。多くの方々に見守られて、意気が揚がりました。これまでの成果を発揮する日が近づいてきました(郡市総体 7/11~、吹奏楽 8/8~)。一意専心を念頭に、一生懸命さを前面に出しながら、会場狭しと活躍してくれることと思います。応援よろしく願います。



第1回 学校評議員会

学校に来るのが楽しみ。
元気をもらいました。

7月3日に第1回学校評議員会を開催しました。6校時の授業参観(1年 音楽、2年 理科、3年 英語)と学校経営等の説明を聞いていただいた後に、学校評議員の皆様から感想や意見をうかがいました。今年度の本校の学校評議員は、若林邦夫様、小松國夫様、高階美智子様、鈴木直道様の四名です。「男女仲良く、楽しみながら学習に参加している。」、「堂々とした態度で発表している。」、「学校に来るのが楽しみです。元気をもらえます。」などのお言葉もいただきました。



学校評議員制度(参考:学校教育法施行規則第 49 条)

学校が保護者や地域住民の信頼に応え、連携協力して子どもたちの健やかな成長を図っていく観点から、地域社会に開かれた学校づくりを一層推進していくため、地域住民の学校運営への参画の仕組みを制度的に位置付けたもの。